

2013年4月10日

特定非営利活動法人 動物実験の廃止を求める会 御中

ロート製薬株式会社

広報・CSR室長

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、お寄せいただきました「化粧品等の動物実験に関する公開質問状」につきまして以下の通りご回答申し上げます。なお、弊社の考え・方針をご理解いただくにはご指定いただきました書式では難しいと考え、書式変更になりますことご理解いただければ幸いです。

化粧品、医薬部外品は、長期にわたり消費者の方々にご使用いただく製品であり、製造販売企業として製品の安全性確保は重要な責務であります。近年は石鹼による安全性被害も広く報道され、消費者の方々の化粧品等への安全性への関心、要求も高まっております。弊社もより一層の安全性確認は重要と認識し、最重要課題として取り組んでおります。

製品を開発するにあたり、原料メーカーからご提供いただく使用原料の安全性情報に加え、既存情報、文献情報も有効に活用し、極力動物実験を行なわないよう安全性評価を行っております。しかし、これら情報だけでは製品の安全性が十分に確認できない場合もございます。また、動物実験代替法の開発も進んできておりますが、陽性物質を見逃す場合もあり、動物実験代替法のみで安全性を評価・判断することが困難な場合もあります。製品の安全性が代替法のみでどうしても確認できない場合には動物倫理委員会を設置し動物愛護の考え方を尊重して対応しておりますが、今後は動物を使用しない方法に置き換えるよう鋭意努力してまいります。

より一層高い安全性を求められる中、弊社は動物実験代替法の積極的な導入を図ると共に、消費者の方々に安心とご満足いただける製品をお届けできるように努力してまいります。

敬具